

前回（10月16日）

### ○ 令和元/2年の主食用米等の需給実績（速報値）

（基本指針の図1「令和元/2年の需要実績」に基づき作成）

（単位：万吨）

令和元年6月末民間在庫量	A	189
令和元年産主食用米等生産量	B	726
令和元/2年主食用米等供給量計 C=A+B		915
令和元/2年主食用米等需要量	D	713
令和2年6月末民間在庫量 E=C-D		201

令和2年6月末在庫量の減少による増加

②

①

生産者在庫量の確定に伴う変更

### ○ 令和2/3年の主食用米等の需給見通し（速報値）

（単位：万吨）

令和2年6月末民間在庫量	E	201
令和2年産主食用米等生産量	F	735
令和2/3年主食用米等供給量計 G=E+F		936
令和2/3年主食用米等需要量	H	709 ~ 715
令和3年6月末民間在庫量 I=G-H		221 ~ 227

令和2年10月15日現在の作柄概況に基づく変更  
（作況指数：101→99）

③

④

令和元/2年の需要量の変更及び人口推計値の更新による増加

注1：令和2年産主食用米等生産量は、9月15日現在の予想収穫量であり、今後、変動する可能性がある。  
注2：令和2/3年主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向等によって、今後、変動する可能性がある。

### ○ 令和3/4年の主食用米等の需給見通し（速報値）

（単位：万吨）

令和3年6月末民間在庫量	I	221 ~ 227	221 ~ 227
令和3年産主食用米等生産量	J	679	692
令和3/4年主食用米等供給量計 K=I+J		900 ~ 906	914 ~ 919
令和3/4年主食用米等需要量	L	704	704
令和4年6月末民間在庫量 M=K-L		196 ~ 201	209 ~ 215

上記、変更後の令和2年6月末の民間在庫量200万吨を超えない水準になるものとして変更

⑤

⑥

令和元/2年の需要量の変更及び人口推計値の更新による増加

今回（11月5日）

### ○ 令和元/2年の主食用米等の需給実績（確定値）

（基本指針の図1「令和元/2年の需要実績」に基づき作成）

（単位：万吨）

令和元年6月末民間在庫量	A	189
令和元年産主食用米等生産量	B	726
令和元/2年主食用米等供給量計 C=A+B		915
令和元/2年主食用米等需要量	D	714
令和2年6月末民間在庫量 E=C-D		200

### ○ 令和2/3年の主食用米等の需給見通し（速報値）

（単位：万吨）

令和2年6月末民間在庫量	E	200
令和2年産主食用米等生産量	F	723
令和2/3年主食用米等供給量計 G=E+F		923
令和2/3年主食用米等需要量	H	711 ~ 716
令和3年6月末民間在庫量 I=G-H		207 ~ 212

注1：令和2/3年主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向等によって、今後、変動する可能性がある。

### ○ 令和3/4年の主食用米等の需給見通し（速報値）

（単位：万吨）

令和3年6月末民間在庫量	I	207 ~ 212	207 ~ 212
令和3年産主食用米等生産量	J	693	692
令和3/4年主食用米等供給量計 K=I+J		900 ~ 905	899 ~ 904
令和3/4年主食用米等需要量	L	705	705
令和4年6月末民間在庫量 M=K-L		195 ~ 200	194 ~ 199

# 変更の考え方

- ① 令和2年6月末民間在庫量 【201万トン → 200万トン】
- ② 令和元/2年主食用米等需要量 【713万トン → 714万トン】

- ・①の「令和2年6月末民間在庫量」のうち、生産段階の在庫量の推計に、「生産者の米穀在庫等調査」(農林水産省統計部)を使用。
- ・基本指針策定時(7月)及び10月変更時は、上記調査の「6月末在庫の見込み数量」(7月30日公表)を使用して生産段階の在庫量を推計。
- ・11月4日に、上記調査の見込み数量が「確定数量」として公表。これを基に生産段階の在庫量を推計した上で、①の「令和2年6月末民間在庫量」を求めると「**200万トン**」。
- ・その結果、②の「令和元/2年主食用米等需要量」は1万トン増加し「**714万トン**」。

(参考) 6月末民間在庫量の推移

(単位:万トン)

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	<b>200</b>

- ③ 令和2年産主食用米等生産量 【735万トン → 723万トン】

- ・令和2年10月15日現在の予想収穫量に基づき変更。

(参考) 作柄概況

	10.15作柄概況	9.15作柄概況
作況指数	<b>99</b>	101
予想収穫量(万t)	<b>723</b>	735

- ④ 令和2/3年主食用米等需要量 【709~715万トン → 711~716万トン】
- ⑥ 令和3/4年主食用米等需要量 【704万トン → 705万トン】
- ★ 令和3年6月末民間在庫量 【221~227万トン → 207~212万トン】

- ・主食用米等需要量の見通しは、平成30年11月基本指針以降に採用している手法(1人当たり消費量に人口を乗じる手法)により推計。
- ・推計で使う人口データについては、基本指針策定時(7月)及び10月変更時は、「人口推計(総務省)」の令和元年10月1日現在総人口(確定値)を基にしていたが、10月20日に令和2年10月1日現在の概算値が公表されたので、この最新データを今回の変更では使用。
- ・加えて、上記①のとおり令和元/2年需要量が714万トンとなったことから、これら最新データにより推計すると、④の令和2/3年主食用米等需要量の幅の上限値は「**716万トン**」。
- ・一方、10月の基本指針で推計した**新型コロナウイルス感染症の影響等の特別な要因による需要減少量「5.2万トン」**を、716万トンから引くと下限値は「**711万トン**」。
- ・⑥の令和3/4年主食用米等需要量は、④の変更後のデータから従来手法で推計すると「**705万トン**」。
- ★上記②③④の要因により、令和3年6月末民間在庫量の見通しも減少する。

- ⑤ 令和3年産主食用米等生産量(見通し) 【679万トン → 693万トン】
- ★ 令和4年6月末民間在庫量 【196~201万トン → 195~200万トン】

- ・基本指針10月変更時と同じ考え方で、需給緩和傾向を早期に抑えるために、令和4年6月末民間在庫量の水準を、令和2年6月末民間在庫量(上記②のとおり200万トン)を超えないように設定すると、⑤の令和3年産主食用米等生産量(見通し)は「**693万トン**」。
- ★上記⑤⑥の要因により、令和4年6月末民間在庫量の見通しも減少する。